



# 5" リールモータカバーシャフト キット

Greensmaster® 3320/3420 シリーズ TriFlex® 及び 3360/3370 シリーズ eTriFlex トラクションユニット用

モデル番号 161-3623

取り付け要領

## 取り付け

### 付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行う。
2	カバー・シャフトアセンブリ リング ねじ 誘電体グリースパケット 延長サービス用合成グリース (別売り)	1 1 6 1 –	カバー・シャフトアセンブリを取り付けます。

# 1

## マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

### 手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. マシンを停止させ、キーを抜き取る。
4. マシンが冷えるまで待つ。
5. バッテリーの接続を外す; マシンのオペレーターズマニュアルを参照。
6. 車両のリールモータを外すオペレーターズマニュアルを参照。



# 2

## カバー・シャフトアセンブリを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

1	カバー・シャフトアセンブリ
1	リング
6	ねじ
1	誘電体グリースパケット
-	延長サービス用合成グリース (別売り)

### 手順

1. 古いカバー・シャフトアセンブリを取り外して廃棄する。
2. ギアボックス周囲に付着しているグリスなどをきれいに取り除く。
3. 周囲のくぼみに14.7ml (0.5液量オンス) の新しい延長サービス用合成グリース (部品番号136-8595) を充填します。

**重要** 指定されたグリース (部品番号136-8595) のみを使ってください。これは、複数のモーターギアボックスのリワーク用の118.3ml (4.0液量オンス) ボトルです。

**重要** ベ어링ポケットにグリースを入れないように注意すること。

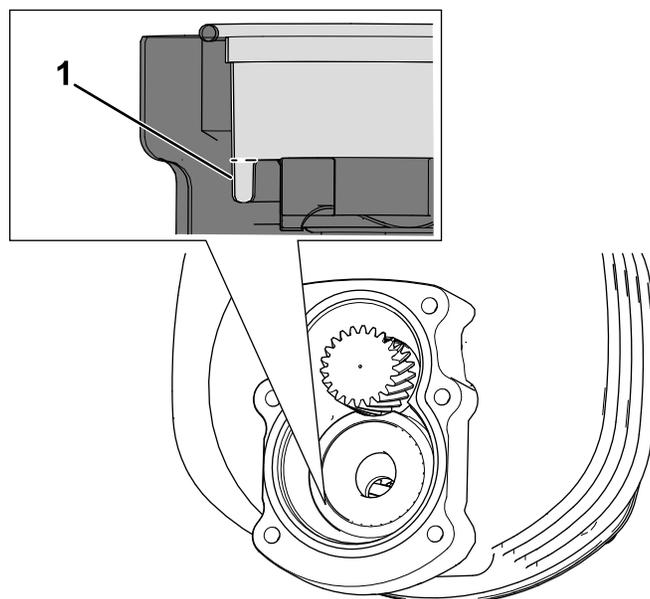


図 1

g443667

1. 周囲のくぼみ - この空間を指定のグリースで満たします。
4. 同梱の誘電体グリースをOリングに塗布し、新しいカバー/シャフトアセンブリの溝付きセクションに取り付けます。

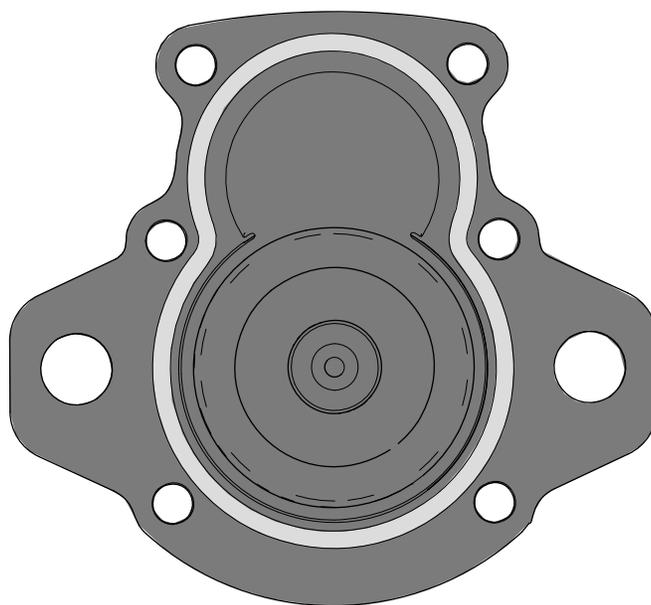
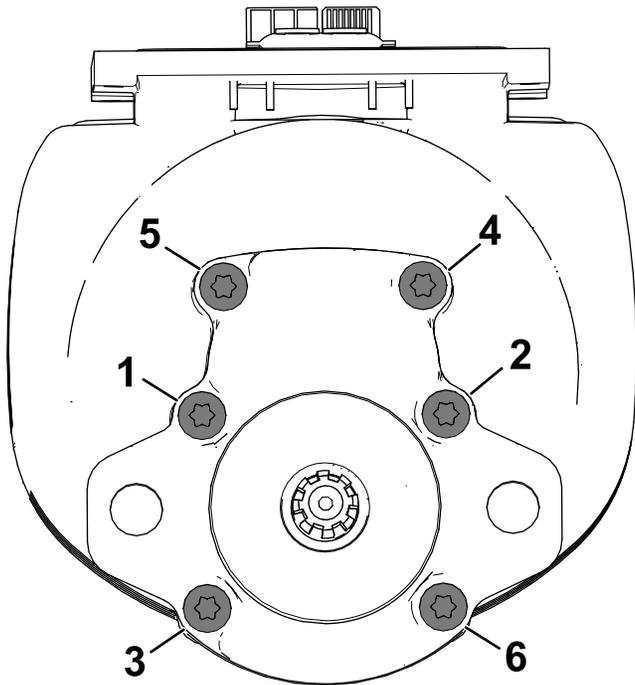


図 2

g441495

5. 新しいカバー・シャフトアセンブリをリールモータに取り付ける。Oリングが溝に完全にはまったままであることを確認してください。

6. 新しいカバー・シャフトアセンブリをねじ 6 本で固定する。この時、**図 3**に示す順序で各ねじをトルク締めする。トルク締めは最初に 2.8-3.4 N·m (0.3-0.35 kg.m = 25-30 in-lb) で締め付け、次に 45.1 N·m (0.4-0.5 kg.m = 35-45 in-lb) で締め付ける。



**図 3**

g441498



**Count on it.**